仕事を楽しむための WEBマガジン ビープラス B-plus に掲載中！

水天工業

水落和也 × 畑山隆則

畑山　木造・鉄骨・RCなど、建物の種類を問わず解体工事を手がける水天工業さんは、アスベスト除去や産業廃棄物収集運搬も手がけておられるとか。まずは水落代表の歩みを教えてください。

水落　私は16歳で建築業界に飛び込み、当初はとびや土木の職人として働き、20歳のときに解体業に転身したんです。現場で努力しながらさまざまな免許を取り、25歳ぐらいからは重機にも乗れるようになりました。独立し、起業したのは2014年です。

畑山　解体工事にはさまざまな危険が伴うと思います。どのような工夫をされているんですか。

水落　解体工事では安全の確保が最優先です。そのため、水天工業では建物の構造・状態や周囲の環境を徹底的に調査します。倒壊・粉塵・振動・騒音などで近隣の方にご迷惑をかけないよう最適なプランを立案し、可能な限りスピーディな解体工事を実現。私を含め解体の専門知識を持ったスタッフがそろっているので、豊富な経験と確かな技術を生かし、スムーズで安全な解体が可能です。

畑山　アスベストの除去はどのような手順で作業を進めていくのですか？

水落　事前に入念な調査を行い、アスベストがあった場合は除去の申請書を役所に提出します。そのうえで、石綿障害防止規則や労働安全衛生法などの法令を遵守し、スタッフの安全対策や飛散防止を徹底しながら取り除くんです。現地調査やお見積もりは無料なので、お気軽にお問い合わせいただきたいですね。

畑山　ちなみに、木造の家屋にもアスベストが使われていることはあるのでしょうか。

水落　ええ、古い木造家屋からも10軒中2軒ほどアスベストが見つかります。解体にアスベストの除去が加わるとスケジュールも費用も2倍に膨れ上がってしまうんです。とはいえ、アスベストの法的規制は今後もますます厳しくなりますので、気になる方は一度ご相談ください。綿密なプランニングからアフターフォローまで一貫したサービスをご提供します。私たちのモットーは確かな技術でお客様に安心と安全をお届けすること。あらゆる建物の解体工事をお任せいただきたいですね。

代表　**水落和也**

16歳で建築業界に足を踏み入れ、とびや土木の現場で経験を積む。20歳のときに、解体業に転身。キャリアを重ねる中で解体に必要なさまざまな資格も取得し、重機の扱いも任されるように。その後、28歳で独立。同業者とのサポート体制を築き、順調に事業を拡大中。

徹底調査と高い技術で最適な解体工事を実現！

〒520-2141 滋賀県大津市大江1-39-47-202
[資材置き場]
〒525-0042 滋賀県草津市山寺町
[事業内容]
木造解体／鉄骨解体／内装解体／RC解体／アスベスト撤去／産業廃棄物収集運搬
[設立] 平成28年8月
[従業員数] 8名
[ホームページ]
http://suitenkogyo.com/

元ボクシング世界王者　畑山隆則

1993年プロデビュー。WBA世界スーパーフェザー級・ライト級で王座を獲得。日本人4人目となる世界2階級制覇を果たす。引退後はタレントやボクシング解説者として活躍。元世界ミドル級王者の竹原慎二氏とボクサ・フィットネス・ジムを運営する実業家でもある。

詳しくは、ビープラス「経営者インタビュー」にて　B-plus　仕事を楽しむ　水落和也　検索